

ちゅうなん

No.59 令和3年1月~3月期

# 景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

## 全業種総合

回答企業 **322社**(回答率94.4%)

県南西部 119社  
県中南部 203社

今  
期  
の  
実  
績

### 業況判断D.I.は△34.2(前期比△4.1)と後退!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△34.2と前期に比べ4.1ポイントの低下となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△37.0(前期比△7.0)、県中南部が△32.5(同△2.3)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

#### ■県南西部

売上額は△37.8(前期比△18.8)と低下するなか、原材料・仕入価格は12.3(同+2.9)と上昇し、収益については△38.1(同△18.9)と低下しています。設備投資実施企業の割合は12.8%。なお、設備の状況は△0.9(同△1.8)と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足となり、人手過不足についても△7.0(同△0.4)と、卸・小売業、建設業で不足感がみられます。

#### ■県中南部

売上額は△27.1(前期比+2.0)と厳しさが続くなか、原材料・仕入価格は7.7(同+3.1)と上昇し、収益については△31.8(同+3.5)とマイナス域に留まっています。設備投資実施企業の割合は10.2%。なお、設備の状況は△3.7(同+0.6)と、製造業、卸・小売業、建設業で不足となり、人手過不足については△2.5(同+6.3)と、サービス業、建設業で不足感がみられます。

来  
期  
の  
見  
通  
し

### 予想業況判断D.I.は△31.2(今期比+3.0)の見通し!

来期の業況判断D.I.は、△31.2と今期に比べ3.0ポイント上昇する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△39.8(今期比△2.8)、県中南部△26.1(同+6.4)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

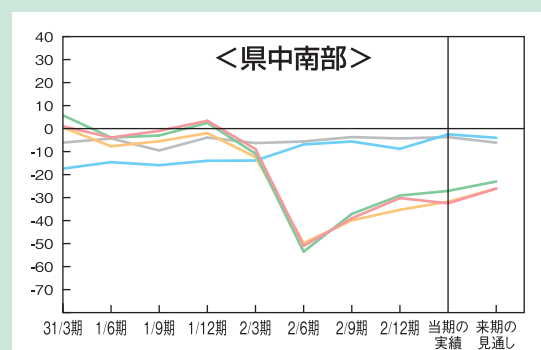
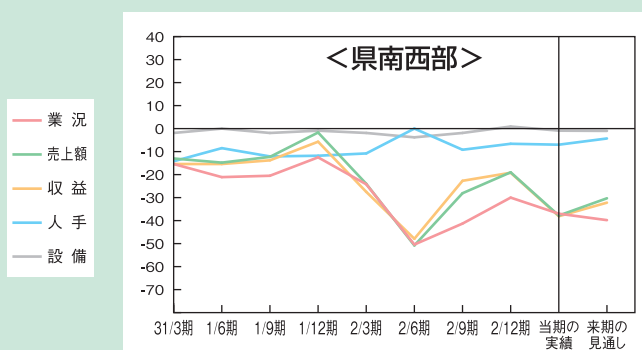
#### ■県南西部

売上額は△30.3(今期比+7.5)、収益についても△32.2(同+5.9)と、ともに厳しさが続く見通しとなり、業況は製造業、建設業で今期より後退する見通しです。

#### ■県中南部

売上額は△23.0(今期比+4.1)、収益についても△26.1(同+5.7)と、ともに厳しさが続く見通しとなり、業況は不動産業を除く全業種で今期より上昇する見通しです。

## 全業種総合D.I.の推移



# 製 造 業

業況判断D.I.  
△40.9

予想業況判断D.I.  
△36.9

回答企業 66社 (回答率95.7%)  
県南西部 25社 / 県中南部 41社

## ■県南西部

業況判断D.I.は△56.0(前期比+1.7)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△44.0(前期比△13.2)、収益についても△48.0(同△21.1)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は16.7(同+12.7)と上昇し、販売価格については△8.3(同+8.4)とマイナス域に留まっています。人手過不足は8.3(同+0.6)と過剰を示し、前期比残業時間は△20.8(同+2.3)と減少を示しています。設備の状況は12.0(同△3.4)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は0.0%です。

予想業況判断D.I.は△60.0(今期比△4.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△32.0(今期比+12.0)と低下し、収益についても△36.0(同+12.0)と、マイナス域に留まる見通しとなっています。原材料・仕入価格は12.5(同△4.2)と上昇感が残る見通しとなり、販売価格については△4.2(同+4.1)とマイナス域に留まる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は4.2%です。

## ■県中南部

業況判断D.I.は△31.7(前期比+7.3)と厳しさが続く!

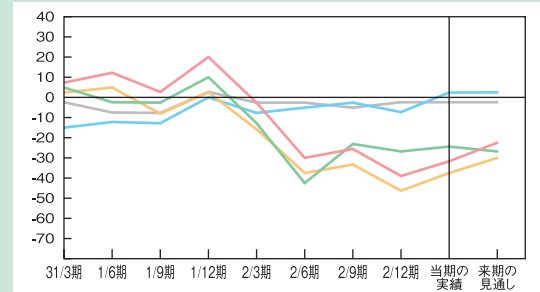
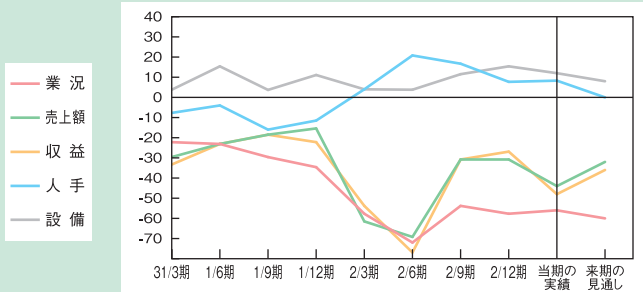
各D.I.は、売上額△24.4(前期比+2.4)、収益についても△37.5(同+8.8)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は7.3(同+4.9)と上昇し、販売価格については△4.9(同+9.7)とマイナス域に留まっています。人手過不足は2.4(同+9.7)と過剰を示すなか、前期比残業時間は△14.6(同+12.2)と減少を示しています。設備の状況は△2.4(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は7.9%です。

予想業況判断D.I.は△22.5(今期比+9.2)の見通し!

予想D.I.は、売上額△26.8(今期比△2.4)と低下し、収益については△30.0(同+7.5)と厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は2.4(同△4.9)と上昇感が残る見通しとなり、販売価格については△4.9(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は16.2%です。

今期の実績

来期の見通し



# 卸・小売業

業況判断D.I.  
△42.9

予想業況判断D.I.  
△36.5

回答企業 77社 (回答率97.5%)  
県南西部 35社 / 県中南部 42社

## ■県南西部

業況判断D.I.は△31.4(前期比△25.7)と後退!

各D.I.は、売上額△60.0(前期比△54.3)、収益についても△51.4(同△51.4)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は17.6(同+3.3)、販売価格についても17.1(同+8.5)と、ともに上昇しています。人手過不足は△14.3(同△11.4)と不足を示し、前期比残業時間は△5.7(同±0.0)と減少しています。設備の状況は△5.7(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は10.8%です。

予想業況判断D.I.は△20.0(今期比+11.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額△17.1(今期比+42.9)、収益についても△20.0(同+31.4)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は23.5(同+5.9)と上昇し、販売価格については11.4(同△5.7)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は13.5%です。

## ■県中南部

業況判断D.I.は△52.4(前期比+3.4)と厳しさが続く!

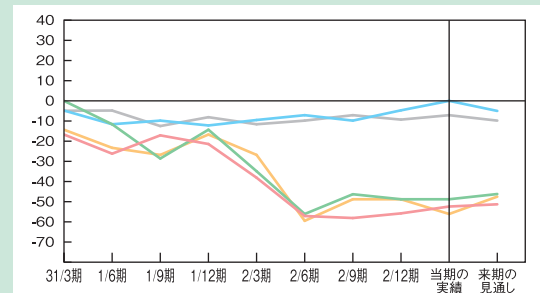
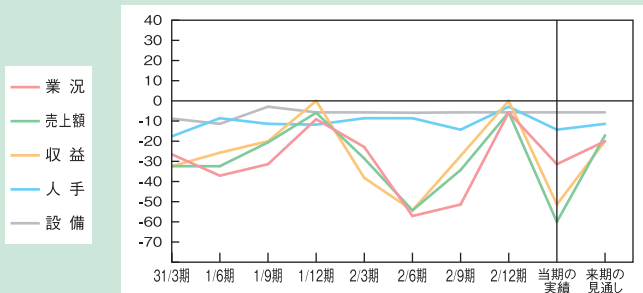
各D.I.は、売上額△48.8(前期比±0.0)と停滞し、収益については△56.1(同△7.3)と低下しています。原材料・仕入価格は23.8(同+12.2)と上昇感が残り、販売価格については△4.8(同+6.8)とマイナス域に留まっています。人手過不足は0.0(同+4.7)と適正を示し、前期比残業時間は△17.1(同△0.8)と減少を示しています。設備の状況は△7.1(同+2.2)と不足を示し、設備投資実施企業割合は20.9%です。

予想業況判断D.I.は△51.3(今期比+1.1)の見通し!

予想D.I.は、売上額△46.2(今期比+2.6)、収益についても△47.5(同+8.6)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は17.1(同△6.7)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については△5.0(同△0.2)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は17.9%です。

今期の実績

来期の見通し



# サービス業

業況判断D.I.  
△37.7

予想業況判断D.I.  
△29.5

回答企業 61社(回答率98.4%)  
県南西部 22社/県中南部 39社

今期の実績

来期の見通し

## ■県南西部

業況判断D.I.は△45.5(前期比+13.6)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△36.4(前期比+18.1)、収益についても△36.4(同+13.6)と、ともにマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は13.6(同+9.1)と上昇し、販売価格については△25.0(同△2.3)と、低下しています。人手過不足は0.0(同+4.5)と適正を示すなか、前期比残業時間は0.0(同+4.5)と変化がないことを示しています。設備の状況は△4.5(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は25.0%です。

予想業況判断D.I.は△45.5(今期比±0.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△54.5(今期比△18.1)、収益についても△45.5(同△9.1)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は4.5(同△9.1)と上昇感が残る見通しとなるなか、販売価格については△30.0(同△5.0)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は24.0%です。

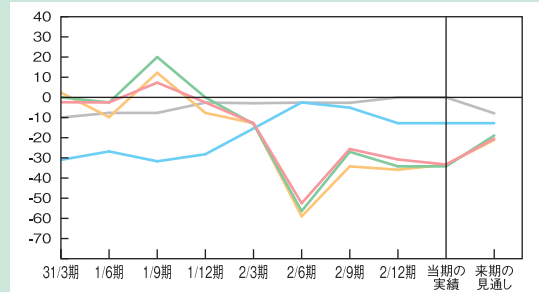
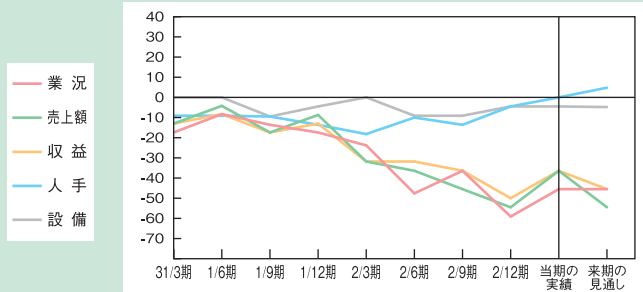
## ■県中南部

業況判断D.I.は△33.3(前期比△2.5)と後退!

各D.I.は、売上額△34.2(前期比±0.0)と停滞し、収益についても△33.3(同+2.6)とマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は11.8(同+3.0)、販売価格についても5.4(同+2.6)と、ともに上昇しています。人手過不足は△12.8(同±0.0)と不足を示すなか、前期比残業時間は△8.1(同+12.4)と減少しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は5.7%です。

予想業況判断D.I.は△20.5(今期比+12.8)の見通し!

予想D.I.は、売上額△18.9(今期比+15.3)、収益についても△21.1(同+12.2)と、ともにマイナス域に留まる見通しとなっています。原材料・仕入価格は14.7(同+2.9)と上昇する見通しとなるなか、販売価格については5.4(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は11.4%です。



# 建設業

業況判断D.I.  
△19.4

予想業況判断D.I.  
△24.2

回答企業 67社(回答率89.3%)  
県南西部 24社/県中南部 43社

今期の実績

来期の見通し

## ■県南西部

業況判断D.I.は△20.8(前期比△12.5)と後退!

各D.I.は、売上額△8.3(前期比△20.8)、収益についても△20.8(同△12.1)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は8.3(同△9.1)と上昇感が残るなか、販売価格については△8.3(同+14.4)とマイナス域に留まっています。人手過不足は△21.7(同+7.5)と不足を示し、前期比残業時間は△4.3(同△4.3)と減少を示しています。設備の状況は△4.2(同△4.2)と不足を示し、設備投資実施企業割合は16.7%です。

予想業況判断D.I.は△47.8(今期比△27.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△25.0(今期比△16.7)、収益についても△37.5(同△16.7)と、ともに低下する見通しとなっています。人手過不足は△8.7(同+13.0)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合20.0%です。

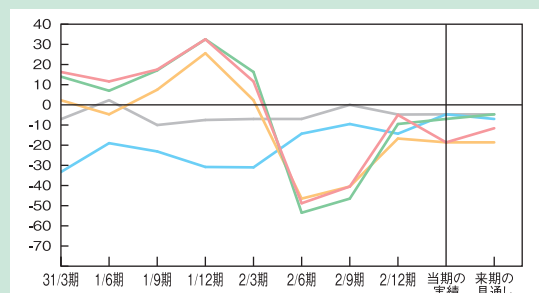
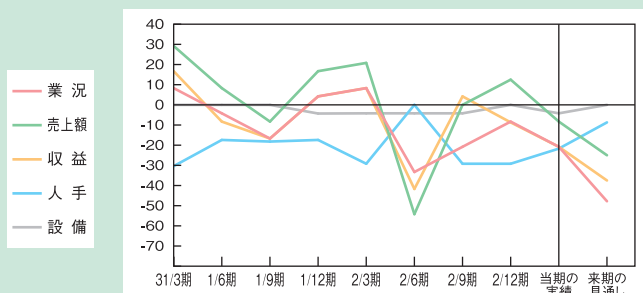
## ■県中南部

業況判断D.I.は△18.6(前期比△13.6)と後退!

各D.I.は、売上額△7.0(前期比+2.5)とマイナス域に留まり、収益についても△18.6(同△1.9)と低下しています。原材料・仕入価格は2.3(同△2.6)と上昇感が残り、販売価格については△7.1(同+5.1)とマイナス域に留まっています。人手過不足は△4.7(同+9.6)と不足を示すなか、前期比残業時間は△9.3(同△4.4)と減少を示しています。設備の状況は△4.7(+0.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は4.9%です。

予想業況判断D.I.は△11.6(今期比+7.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△4.7(今期比+2.3)とマイナス域に留まる見通しとなるなか、収益については△18.6(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっています。人手過不足は△7.0(同△2.3)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は10.0%です。



# 不動産業

業況判断D.I.  
△27.5

予想業況判断D.I.  
△27.5

回答企業 51社(回答率91.1%)  
県南西部 13社/県中南部 38社

## ■県南西部

業況判断D.I.は△30.8(前期比±0.0)と停滞!

各D.I.は、売上額△23.1(前期比+5.5)と低下し、収益についても△16.7(同+4.7)とマイナス域に留まっています。仕入価格は△10.0(同△10.0)と低下し、販売価格については0.0(同±0.0)と停滞しています。資金繰りについては△8.3(同+6.0)とマイナス域に留まっています。人手過不足は0.0(同+7.1)と適正を示し、前期比残業時間については0.0(同+8.3)と変化がないことを示しています。

予想業況判断D.I.は△30.8(今期比±0.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△30.8(今期比△7.7)、収益についても△25.0(同△8.3)と、ともに低下する見通しとなっています。仕入価格は0.0(同+10.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しです。

今期の実績

来期の見通し

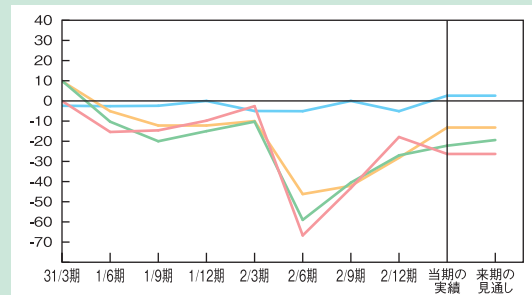
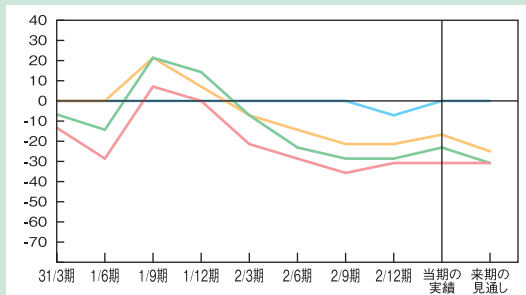
## ■県中南部

業況判断D.I.は△26.3(前期比△8.4)と後退!

各D.I.は、売上額△22.2(前期比+4.8)、収益についても△13.2(同+15.0)と、ともにマイナス域に留まっています。仕入価格は△8.3(同△2.9)と低下し、販売価格についても△10.8(同+5.0)とマイナス域に留まっています。資金繰りについては△18.4(同△3.0)と悪化を示しています。人手過不足は2.6(同+7.7)と過剰を示すなか、前期比残業時間については△2.6(同+2.5)と減少を示しています。

予想業況判断D.I.は△26.3(今期比±0.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△19.4(今期比+2.8)とマイナス域に留まる見通しとなり、収益については△13.2(同±0.0)と停滞する見通しとなっています。仕入価格は△8.3(同±0.0)と停滞する見通しとなり、販売価格については△13.5(同△2.7)と低下する見通しです。



## 調査員のコメントから

- 昨年、従業員を増やし、第2工場を新設するなど会社の規模を拡大したものの、新型コロナウイルスの影響で売上が前年に比べて減少。現在、受注は増加傾向で、今後売上も増加する見込み。(金属部品製造業・南西部)
- ミャンマーの軍事クーデターによりスズの価格が上昇するも、販売価格に転嫁できていない。(メッキ加工業・中南部)
- 新型コロナウイルスの影響から半導体の製造が低下。よって1月～3月期の売上は減少するが、新たな販売計画もあり、4月～6月は大幅増加の見通しである。(電子部品卸売業・南西部)
- 新型コロナウイルスの影響でイベント関連の注文が減少している。(生花小売業・中南部)
- 3～4月は卒業、入学等で売上増加するが、昨年同様予約が少ない状況である。(美容院・南西部)
- 売上金の回収が新型コロナウイルスの影響で遅れ気味のため、資金繰りがやや厳しい。また、売上伝票等のソフト関連機械の導入を考えている。(自動車整備業・中南部)
- 個人宅の小規模リフォームの需要が増えてくる予想はあるが、コロナ禍であり、先行きは不透明。今後大規模リフォームより、風呂場のみ等の個別リフォームが増加する見通し。(塗装工事業・南西部)
- 受注状況は安定推移しているが、公共工事獲得ができていない。(土木建築工事業・中南部)
- 国府エリアへの人の転入に伴う問い合わせは減少しているが、平塚エリアは多い。(不動産仲介業・南西部)
- コロナ禍において先行き不透明なため、令和2年中は新たなプロジェクトを控えていたが、不動産市況は堅調であることから、商品仕入を再開する予定。(不動産業・中南部)

## 調査の要領

- 1.調査時点 令和3年3月1日～令和3年3月5日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析  
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

**中南信用金庫**

<http://www.chunan-shinkin.co.jp>